

ごみ減量チャレンジ

第1回

問 環境政策課 ☎0957-38-3111

ここ数年、雲仙市から出るごみの量が増えています！

年度	年間ごみ量	うち家庭ごみ	1人が1日に出すごみ量
平成29年度	14,931トン	9,543トン	915グラム
平成30年度	15,366トン	9,633トン	953グラム
令和元年度	15,513トン	9,761トン	983グラム

雲仙市では、1人が1日に出すごみの量を**850グラム**まで減らすことを目標としています。この目標達成のためには、一人ひとりが「ごみ問題」を意識し、環境に配慮した生活や行動をすることが求められます。市民の皆様のご協力を、よろしくお願いします。

●捨てればごみ、活かせば資源 ^{アール} 4つの「R」を心がけましょう

Refuse(リフューズ)：ごみになるものを最初から買わないようにしましょう

- ・買い物にはマイバッグを持参して、レジ袋を買わない
- ・量り売りやばら売りの商品、包装も簡易なものを選ぶ
- ・必要なものを、必要な量だけ買うようにする
- ・レンタルやリースで済むものは積極的に利用する



Reduce(リデュース)：捨てるものをできるだけ少なく、軽くしましょう

- ・料理は作り過ぎないように、また食べ残しもしないようにする
- ・生ごみは水分を拭いたり、しぼってから捨てるようにする
- ・生ごみ処理器を使って、たい肥として活用する



Reuse(リユース)：くり返し利用しましょう

- ・修理できるものは、できるだけ修理して使う
- ・使い捨てではなく、詰め替えなどくり返し使えるものを選ぶ
- ・古くなった衣類は、おさがりやお譲りで長く活用する



Recycle(リサイクル)：使い終わったものも、もう一度資源にしましょう

- ・空き缶や空きびん、ペットボトルは分別のルールを守って資源ごみに出す
- ・段ボール、新聞紙、雑誌、牛乳パック、白色トレイ、発泡スチロール、紙製容器包装、その他プラスチック製容器包装はストックハウスや分け兵衛ハウスに出す
- ・使わなくなったり壊れたスマホや小型家電は、市役所などにある回収ボックスへ
※投入口(30cm×15cm)に入る大きさまでのものに限りです
- ・まだ使えるものはリサイクルショップなどに持っていく
- ・エコマークや再生品などを積極的に選ぶ



次回からは、ごみを減らすための方法や、ごみの分別方法で間違いが多いポイント等を紹介합니다。

みなでごみ減量にチャレンジしましょう！